定価（税込）410円
（複製・転載を禁ず）

2006年（平成18年）6月4日
毎週土・日曜日発行
第9631号
（昭和47年3月28日第三種郵便物認可）
〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目10番1号
株式会社 日刊競馬新聞社
《日本競馬新聞協会員》
発行責任者 谷 由紀 編集責任者 滝沢克明

Lucky Horse

日刊競馬

東京／日曜

本紙2005年専門紙 的中率 第1位

6月4日 九紫先勝

3回 東京6日

精鋭集結

日刊競馬編集長 **柏木集保**
UHFテレビ解説者

《昨年0秒3差のカンパニーが確実に地力強化》

▼昨年はずっと馬群の真ん中でもまれていたカンパニーは、ゴール寸前まだ脚があった形で0.3秒差⑤着だった。切れを生かすため、千八～二千では意識的にタメることが多いが、昨年のこのレースは〈58秒3＝34秒3〉で1分32秒6。置かれることなく流れに乗れていた▲

▼あのあと、4戦して重賞2勝。明らかにパワーアップし、6～7歳のベテランとは異なり、上昇度もある。鋭さを増したいま内田博幸騎手にいかにも合いそうだ。馬群にも突っ込める。

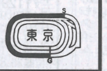
好枠から先行のダイワメジャーと、ダンスの1枠2頭本線に香港のブリッシュラック▲

11⇄1	
11⇄2	
1→2	
11→17	
11→4	
11→6	
11→3	
単 11	複 11

東京 11R 発走 15：40

第56回 安田記念（GⅠ）（農林水産省賞典）
（3歳以上、オープン・（国際）（指定）・定量）

芝1600



安田記念レコード 1分32秒1 アグネスデジタル 58四位 15年

〔今回推定タイム〕
良 1分32秒台
重 1分34秒台

JRA中間発表・前売（午前10時現在）

組	番	オッズ
1	2	11.9
1	3	21.9
1	4	28.7
1	5	163.1
1	6	36.1
1	7	156.0
1	8	222.0
1	9	446.3
1	10	236.1
1	11	29.2
1	12	95.9
1	13	525.7
1	14	68.8
1	15	114.4
1	16	100.7
1	17	13.0
1	18	125.1
2	3	21.7
2	4	26.7
2	5	170.0
2	6	32.7
2	7	154.4
2	8	230.5
2	9	412.7
2	10	261.1
2	11	34.7
2	12	95.5
2	13	426.1
2	14	71.3
2	15	103.5
2	16	111.2
2	17	13.6
2	18	159.7
3	4	31.3
3	5	187.5
3	6	43.9
3	7	187.4
3	8	301.3
3	9	454.4
3	10	388.2
3	11	38.1
3	12	139.3
3	13	539.9
3	14	62.1
3	15	125.8
3	16	122.7
3	17	19.4
3	18	163.7
4	5	330.7
4	6	50.8
4	7	284.5
4	8	399.0
4	9	762.6
4	10	149.6
4	11	47.1
4	12	187.3
4	13	606.1
4	14	128.4
4	15	145.6
4	16	71.2
4	17	26.5
4	18	273.9
5	6	158.8
5	7	796.9
5	8	1045.9
5	9	829.8
5	10	1124.0
5	11	413.8
5	12	552.7
5	13	1536.9
5	14	604.9
5	15	799.0
5	16	901.9
5	17	187.4
5	18	974.9
6	7	276.4
6	8	541.8
6	9	680.0
6	10	321.5
6	11	58.1
6	12	171.6
6	13	880.8
6	14	149.7
6	15	118.0
6	16	173.1
6	17	31.0
6	18	241.4
7	8	827.6
7	9	2409.8
7	10	1529.1
7	11	221.2
7	12	760.7
7	13	1552.7
7	14	521.2
7	15	836.8
7	16	565.2
7	17	168.6
7	18	938.4
8	9	1711.5
8	10	2106.4
8	11	479.7
8	12	878.2
8	13	2091.8
8	14	524.8
8	15	956.3
8	16	880.8
8	17	253.2
8	18	880.8
9	10	1049.6
9	11	1035.1
9	12	1181.3
9	13	3238.9
9	14	1506.1
9	15	1401.0
9	16	2371.8
9	17	578.2
9	18	2689.5
10	11	436.0
10	12	1021.1
10	13	2429.2
10	14	965.5
10	15	1664.2
10	16	240.3
10	17	227.4
10	18	1455.2
11	12	134.3
11	13	799.0
11	14	107.6
11	15	154.3
11	16	124.7
11	17	27.1
11	18	219.3
12	13	1265.7
12	14	328.5
12	15	473.7
12	16	534.1
12	17	108.6
12	18	518.5
13	14	836.8
13	15	1172.1
13	16	1544.7
13	17	533.2
13	18	1814.6
14	15	279.7
14	16	231.6
14	17	46.8
14	18	324.6
15	16	462.0
15	17	67.1
15	18	581.5
16	17	73.5
16	18	420.7
17	18	111.0

3連複

- 4 6 11
- 2 6 11
- 6 11 17
- 6 11 16
- 1 6 11
- 3 6 11
- 2 4 11
- 4 11 17
- 4 11 16

11R 馬単

- 11⇄6
- 11⇄4
- 11⇄2
- 6⇄4
- 11⇄17
- 11⇄16
- 11⇄1
- 11→3

3連単 フォーメーション

1着 11
▼
2着 2 4 6 16 17
▼
3着 1 2 4 6 16 17
（25点）

枠連

- 3－6
- 2－6
- 2－3
- 1－6
- 6－8

カンパニーが混戦を断つ！

データ

過去の実績	距離の適性	最近の成績	攻め馬状態
6	6	17	1
2	4	4	17
3	1	16	11
4	14	2	2
10	17	1	3

本紙の見解

▼上位数頭の力量差はわずか。ほんのちょっとのペースの差、位置取りの違いで結果の変わる難解な一戦。第一のポイントはペースをどうみるかだが、このメンバーでこの頭数なら、そうは遅くならない。最近の5年間同様千通過57秒台。つまり、有力各馬いずれにも大きな不利はない流れと推測。

中心はカンパニー。昨年は0秒3差の⑤着。しかし、直線では追いづらい狭い位置から伸びており、東京芝千六の適性は示した。その後は4戦しGⅡ、GⅢを各1勝と、大きく力をつけての再挑戦。メンバーの質はほとんど変わりなく、もう勝ち負けのレベルに達したとみたい。

昨年の京阪杯は、勝負どころでインから一気に追い上げての快勝。芝千八1分44秒8、上がり33秒9は、超一流に近い記録内容。また、力勝負となった重の大阪杯快勝は、本物の力がついたことの証明と判断したい。

▼相手はハットトリック。千通過が約3秒違うマイルCS、香港マイルの両GIを、共に大外一気で差し切った実力は破格。東京芝千六は4戦3勝。不利な条件だった前2走は度外視で、再注目。海外からの遠征帰りだが、体調もすこぶる良さそう。

▼ブリッシュラックは、昨年並び1位の上がりで0秒2差の④着。それも、中二週の海外遠征で大幅馬体減があってのもの。昨年同様チャンピオンズ・マイルを勝っての挑戦だが、今年の間隔はさらに1週間のゆとりがあり、実力発揮の公算大。

▼今週からBコース。内ラチ沿いが予想以上にいいと、前寄りに位置してここを通る馬は要注意。その筆頭は、ヴィクトリア・マイルで完全復活を告げたダンスインザムード。同じ競馬で早めに抜け出せば、ペースしだいではそのまま…の可能性も。

生涯最高のデキのオレハマッテルゼも、この高速部分を通る公算大。4走前、東京新聞杯②着の内容では苦しいが、その後ひと皮むけた可能性は十分。

ダイワメジャーは、昨年伸びずバテずの⑧着。地力と有利な展開を考えれば本来有力首位候補だが、東京コースでは信頼しきれない面が残り押さえまで。

▼ジョイフルウィナーの前走チャンピオンズ・マイルは、脚を余しての③着。ベストは千四でも、今季の充実振りを考えればブリッシュラックと互角近い評価も可能。武豊騎手に乗り替わるテレグノシス共々、押さえておく必要はある。《上位拮抗》

血が騒ける

山野浩一

香港からきた3頭はいずれも日本の有力馬と好勝負のレベルにありただでも難しいレースを大混戦にしている。いずれも追い込み馬。**ブリッシュラック**は昨年の④着馬だが、ドバイでも好走しており、前走を勝って好調だけに特に注目。**ザデューク**は昨年の香港マイルでハットトリックの②着。底力の優れたデインヒル産駒で穴馬タイプ。**ジョイフルウィナー**は上り馬で、サイレントウィットネスと同じ父のスピード血統。日本の芝に向く。**オレハマッテルゼ**は日本馬で最も信頼性が高い。ダイナカールからでた活力ある母系が何より魅力。**ダンスインザムード**は堅実に力を発揮するようになり、牡馬相手に活躍してきた底力を生かせそう。

レース展開

内	↑	外	
	⑤		逃げ
	❶		
	⑫	⓱	好位
	⑨		
②	⑮		
⑦	⑬	⑱	中団
③	⑩	⓫	
❻	⑭	⑯	後方
	④		
	⑧		

平均ペース

【好位希望の1枠2頭に有利。馬群が固まると不本意な位置取りになる馬も出そうだ。はコース運も必要。波乱注意】 3 6 11

枠連（午前10時現在）

組	オッズ
1-1	13.6
1-2	6.4
1-3	13.8
1-4	50.1
1-5	57.6
1-6	11.2
1-7	19.6
1-8	6.6
2-2	32.8
2-3	20.9
2-4	79.5
2-5	64.2
2-6	15.9
2-7	18.9
2-8	10.4
3-3	199.0
3-4	87.9
3-5	98.1
3-6	27.1
3-7	49.1
3-8	21.8
4-4	377.4
4-5	133.1
4-6	67.2
4-7	81.4
4-8	73.0
5-5	483.2
5-6	73.5
5-7	128.9
5-8	71.6
6-6	89.9
6-7	37.9
6-8	17.7
7-7	100.4
7-8	21.2
8-8	32.1

単勝

馬番	オッズ	馬番	オッズ	馬番	オッズ	馬番	オッズ
①	9.0	⑥	10.7	⑪	10.9	⑯	37.0
②	7.0	⑦	45.0	⑫	15.7	⑰	4.3
③	5.1	⑧	42.4	⑬	88.9	⑱	25.8
④	13.9	⑨	86.1	⑭	25.0		
⑤	42.2	⑩	58.8	⑮	24.8		

11R 3連複 上位1人気～25人気

組	オッズ
1 2 17	19.1
1 2 3	23.0
2 3 17	32.6
1 2 4	34.5
1 3 17	34.6
2 4 17	36.2
2 3 4	39.8
1 4 17	41.2
1 2 11	48.9
1 3 4	50.1
3 4 17	50.5
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
2 3 6	73.1
3 11 17	73.7
2 3 11	76.0
1 3 11	78.9
1 4 11	80.4
1 3 6	89.1

11R 3連単 上位1人気～25人気

組	オッズ
1 2 3	87.9
1 2 17	88.5
17 1 2	96.7
17 2 1	98.1
2 1 17	108.6
1 17 2	113.0
2 1 3	114.7
3 1 2	115.0
2 17 1	127.1
3 2 1	134.7
1 3 2	145.9
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
2 17 3	186.3
4 2 1	187.2
2 3 17	190.7
3 2 17	192.4
17 4 2	196.4
1 4 2	198.4

東京 11R GIを買う

馬連 17ながし 1 2 3 11 16 ☆
1000円×5
合計☆5000円

実績馬のピーク時の残像は捨て平均ラップと読めば、粘着型要注。もがき合いで持ち味17オレハ。〔滝沢〕

確定後 直前 情報

1 ダイワメジャー
▼前々の競馬で
◎上原師＝かぶされない形で先行できれば、1番枠でも問題ないと思う。最後もうひと伸びのきくタイプだからね。前々の競馬で粘り込みにかけたい。
【評価】千六唯一の着外が昨年の安田記念。コース不安はつきまとうが、完全に軌道に乗った感のある今年は克服か。

2 ダンスインザムード
▼好勝負可能
○藤沢和師＝最近は気性面が成長、競馬場でも平常心を保てるようになったのがいいね。今回は牡馬の強豪が相手だが、好勝負も可能だと思うよ。
【評価】今季は道中落ち着いて能力を発揮できている。牡馬相手のGIでも②着2回があり、上位争いになりそうだ。

3 テレグノシス
▼楽しみな一戦
○杉浦師＝前走あの緩い流れを外回って③着。改めてこの馬の底力を感じたよ。本来は馬込みだって苦にしないし、手替わりも含めて今回は楽しみな一戦。
【評価】安田記念は過去3年⑦②⑥着、差はわずかだが勝ち切れない。前走の末脚から衰えはなく、鞍上の腕に期待。

4 ブリッシュラック
▼直線勝負
◎クルーズ師＝昨年は外枠で仕方なく外々を回ったが、今年はインで脚をためる競馬ができそう。時計の速い馬場は合っているし、道中は10番手くらいにつけて直線勝負にかけたい。
【評価】昨年の④着で馬場適性は証明済み。昨年同様、直前の香港GIを勝っての来日。末脚に衰えはなく、要注意。

5 メイショウボーラー
▼流れに乗りたい
○白井師＝前走は1歩目を踏み込んだ時に深いダートに引っかかり、つまずいて落鉄。芝ならそんなことはない。3歳時のNHKマイルCのように、出たなりの位置で流れに乗れれば。
【評価】昨年フェブラリーS勝ち後は7戦勝ち鞍なし。皐月賞・NHKマイル③着はあるものの、芝も9連敗中。

6 ハットトリック
▼万全の態勢
○岸本助手＝体のバランスがいいし、落ち着きもあって万全の態勢。広い東京は最も力を出せる舞台だし、大外一気が理想だったが、生かせれば。
【評価】[illegible]戦末脚不発だが遠征など条件が[illegible]仕上がり良く、

7 シンボリグラン
▼スムーズなら
○畠山吉師＝追走楽な千六だしリラックスして走らせたいのでブリンカーを外したのは予定通り。前に壁を作りやすい枠だし、位置取りも本来は問わない馬。スムーズな競馬ができれば…。
【評価】近走は発馬後手など後方で不完全燃焼。終いはよく伸びている。芝千六以上〔0124〕、発馬と距離が鍵。

良馬場千六ならやはり怖い。

8 フジサイレンス
▼叩いて上向き
○田子師＝枠はどこでも良かった。叩いて型通り上向いているし、33秒台の決着になればチャンスもあるはず。
【評価】前々走オレハマッテルゼを差し切って重賞初制覇。昨年⑯着時より力をつけているが、時計面に課題。

9 ローエングリン
▼善戦を期待
○中鉢助手＝控える形でも力まずに走れた前2走は収穫だし、体調面もOK。チークP着用で集中力を増すようなら、もう少し頑張れるのでは…。
【評価】安田記念は過去3年③⑤⑰着と成績下降中。ここ6戦でも⑤着が最高で、以前の粘りが見られない現状。

10 ザデューク
▼中団から
○ファウンズ師＝2日の追い切りは予定通りで、非常に満足している。中団くらいにつけて抜け出すような競馬ができれば。
【評価】対戦成績からは香港勢の3番手だが、大崩れはなく、昨年の香港マイルは先行粘り込み。自在性に魅力も。

11 カンパニー
▼力は出せる仕上がり
○音無師＝この中間、細菌に軽く感染して1日休ませる誤算があったが、その後は順調。馬体の張りが良く、力は出せる仕上がりだよ。
【評価】前走は重馬場を克服しての追い込み勝ち。地力強化を感じる内容だった。昨年小差⑤着、さらに前進の期待。

12 バランスオブゲーム
▼積極策で
○宗像師＝少し外めだが、力の出せる枠を引けた。乗り込んで好仕上がり。今回も積極策で好レースを期待したい。

【評価】安田記念は一昨年が③着、昨年も直線早めに外から脚を使って0.5差⑦着。前走圧勝で衰えはなく、軽視禁物。

13 エイシンドーバー
▼上積みあり
○湯浅助手＝体が回復して上積みを見込める。自在性があり、枠順も問わないタイプ。この距離が合っていそうな点に期待。
【評価】大崩れこそないもののGⅢで勝ち切れないレースが続く。千六は合うが、GIの強敵相手ではパンチ不足か。

14 インセンティブガイ
▼競馬に幅が出た
○岸本助手＝競馬に幅が出た前回は収穫のある内容。ジョッキーも手の内に入れてくれているし、位置取りにこだわらず自在に立ち回れそう。楽しみ。
【評価】前走の末脚を見ても、今年に入っての地力強化、上昇ムードはかなり。相手なりに走る可能性もありそう。

15 アサクサデンエン
▼連覇を狙う
○河野師＝追い切り後さらに状態が上がっていて、昨秋以上の状態で臨める。四角の不利でリズムを崩した前走は力負けではないし、是非とも巻き返して連覇を狙いたい。
【評価】昨年の覇者。前哨戦を勝って臨んだ昨年の勢いはないが、今週は迫力ある動き。6勝の東京で巻き返しも。

16 ジョイフルウィナー
▼問題ない状態
○ムーア師＝追い切りは気合をのせることに重点を置いたが、タイムも上々。昨年の勝ち馬の隣の枠になったし、それをマークするような形になると思う。
【評価】前々走でサイレントウィットネスを破り、前走は直線窮屈なところから③着。近走の成績通り上昇度が魅力。

17 オレハマッテルゼ
▼昨年とは違う
○音無師＝昨年はローテーションがきつく、状態が本物でなかったが、今年は臨戦過程が違う。ここ2走と同じような状態で臨めるね。理想は真ん中あたりの枠だったが、内の馬の出方を見ながら運べるし、心配はない。
【評価】ここ2戦は今までにない末脚を発揮。前走は59キロで2馬身差完勝。昨年は⑪着だが、本格化の今年は有力。

18 グレイトジャーニー
▼この枠でも
○片山助手＝脚質面を考えれば馬場のいいところを通って来れるぶん大外でも問題はない。今回はベスト距離だし、追い比べの形になればチャンスはある。
【評価】前走も速い上がりの中よく伸びている。ここ2戦の末脚には以前にない迫力。GIでも侮れなくなってきた。

スタッフ予想

馬番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
馬名	ダイワ	ダンス	テレグ	ブリッ	メイシ	ハット	シンボ	フジサ	ローエ	ザデュ	カンパ	バラン	エイシ	インセ	アサク	ジョイ	オレハ	グレイ
能力指数	91	89	88	91	89	91	86	84	85	90	88	87	84	85	88	89	90	85

§専門紙9社の人気§

1 ダイワ、2 ダンス、3 テレグ、4 ブリッ、5 メイシ、6 ハット、7 シンボ、8 フジサ、9 ローエ、10 ザデュ、11 カンパ、12 バラン、13 エイシ、14 インセ、15 アサク、16 ジョイ、17 オレハ、18 グレイ

東京11R 馬単

── グリーンチャンネル解説者 ──

黒津紳一

控えすぎでスロー。厳しい展開の中、馬群をぬって伸びてきた前回のインセンティブガイ。元々持っていた速さに加えた「強さ」も身についてきた印象。ベストの千六・好位差しで再度注目。

桧原正行

完璧なレース運びで前走①着。桜花賞以来のGI制覇で完全復活を印象づけたダンスインザムードが中心。天皇賞・秋②③着、マイルCS②④着の実績があり、牡馬相手でも地力は上位ランク。

東京11R TMイチ推し 1 ダイワメジャー
毎週好稽古を消化 直前も素軽く万全

```
11R                  1600  1000   800   600   200 ｺｰｽ脚いろ
1ダイワメジ南W稍            66.4  52.4  37.9  12.3②馬なり
 11南BW稍助　手             67.2  53.3  40.0  13.3②馬なり
 17南BW稍助　手             62.3  47.6  35.1  12.2②G前強
 24南BW稍助　手             66.3  51.2  37.4  12.0②馬なり
◉31南BW稍安藤勝            62.9  48.8  35.8  11.8④強めに先
   (三未勝ダイワアデオス一杯の外3Fより2駒先着)
 ⇥ 重心の低い安定したフォームで鋭敏に反応。絶好。【A】
2ダンスイン南W稍           66.5  51.6  37.8  12.4⑥馬なり併
 24南C芝重塚　田            67.4  53.0  39.3  12.5⑦馬なり
 28南BW稍北村宏             70.0  54.9  40.5  13.2④馬なり併
 31南BW稍北村宏             68.4  52.8  38.8  13.4⑥馬なり先
 3美坂北宏 546 406 139馬なり
 ⇥ タイムは遅いがバネを利かせ柔軟。気配落ちない。【A】
3テレグノシ南W稍 △81.1    66.2  51.5  36.6  12.6③一杯追併
 25南BW稍調教師             71.9  56.8  42.6  14.7⑤馬なり
 31南BW稍調教師             65.7  50.5  36.3  11.8②馬なり
 ↗ 歯切れの良く軽快な伸び。馬体もキリッと締まる。【A】
4ブリッシュラック
 28白井ダ稍攻馬手                 57.1  38.4  11.5⑤強めに
 1東京ダ良攻馬手                  11.2  11.7  13.7 ゲート
 ☆ 行き脚がついてからの脚はさすが。馬体も良好。【B】
5メイショウ栗E良          58.7  47.4  36.1  11.7⑦強めに
 21栗坂助手 541 396 134馬なり
 24栗坂福永 515 380 131一杯追遅  1栗坂福永 555 391 122末強め
 ⇥ 水準レベルの時計は出したが、好調時の迫力は？【C】
6ハットトリ                      海外遠征
 17栗CW稍助　手             68.5  53.2  39.2  13.1⑦馬なり併
 21栗CW稍助　手             72.4  55.1  39.1  12.4⑦馬なり併
 24栗CW稍助　手             67.7  51.9  38.6  12.3⑦直強め先
 28栗CW良助　手             71.8  54.7  38.4  12.3⑧馬なり併
 31栗CW稍岩　田             68.6  52.0  38.2  12.2⑦馬なり併
   (古オープンインセンティブガイ強めの内を追走併入)
 2栗坂助手 579 421 130馬なり
 ↗ 入念に乗って立て直した。活気が戻って要注意。【B】
7シンボリグラン  美坂 助手  50.6  37.3  11.9 G前強
 28美坂助手 538 395 136馬なり  31美坂柴山 ─ ─ ─一杯追
 ⇥ かかりぎみも終いしっかり伸びた。状態面は良好。【B】
8フジサイレンス  美坂 助手  52.3  37.5  12.1 G前強
 24美坂助手 504 361 121G前強  31美坂助手 518 374 123馬なり
 ↗ 2週続けて上々の伸び。ひと叩きで素軽さアップ。【B】
9ローエング南D重 △79.1  63.3  50.3  38.0  13.1③強めに
 31北Cダ良助　手 △80.9  66.1  52.4  39.4  12.8⑦馬なり
 ⇥ チークを着けて追い切ったが、以前の迫力薄れた。【C】
10ザデューク
 1東京ダ良攻馬手 △88.2  72.0  56.9  40.9  13.1②馬なり
 2東京芝良ダ　ン          67.9  52.7  36.7  11.8⑤強めに
 ☆ 豪快なフットワーク。活気を増して、好走可能。【B】
11カンパニー     栗坂 福永  53.4  37.9  12.2 強めに
 17栗坂助手 551 409 140馬なり  21栗坂助手 554 402 132馬なり
 24栗坂助手 514 ─ 125強めに先  31栗坂助手 516 378 128強めに
 ↗ 実戦同様、追われて味がある。さらに上向いた。【A】
12バランスオ北C重 △80.0  65.3  51.5  38.3  12.6⑦強めに
 3美坂助手 556 401 139馬なり
 10美坂助手 527 378 125馬なり先  14美坂助手 553 400 131馬なり
 17北Cダ稍助　手            65.6  50.3  37.5  12.2⑥馬なり
 21美坂助手 534 392 132馬なり
 24北Cダ稍助　手            66.9  51.9  38.5  12.5⑦馬なり
 31北Cダ良助　手            63.8  49.7  36.9  12.4⑧馬なり
 3美坂助手 601 448 150馬なり
 ↗ 抜群の気迫で直線を駆け抜けた。久々を感じない。【A】
13エイシンドーバー  栗坂 助手  55.6  38.6  12.5 強めに先
 26栗CW良助　手             ──   ──   ──⑦馬なり
 31栗坂助手 543 390 120一杯追先
   (古1000エイシンロンバード一杯を追走1駒半先着)
 ⇥ しぶとい走りを見せて先着。体調なら互角の評価。【B】
14インセンティブガ  栗坂 四位  52.3  37.5  12.5 馬なり
 28栗CW良助　手             70.6  54.5  39.9  12.2⑥馬なり併
 31栗CW稍助　手             68.8  52.4  38.5  12.2⑧強めに併
   (古オープンハットトリック馬なりの外で先行併入)
 ⇥ 見劣ったとはいえ脚さばきに乱れなし。侮れない。【B】
15アサクサデ                     海外遠征
 18南Dダ稍江田勇 △83.4  68.2  53.9  39.9  12.3⑥馬なり
 24南Dダ稍江田勇          66.8  52.3  38.6  11.9⑥一杯追先
 28南Dダ重江田勇          72.2  56.2  41.6  12.5⑤馬なり
 31南Dダ良江田勇 △80.4  64.7  50.7  37.7  12.0⑥一杯追先
   (古1000コスモジャイブ強めの外2駒先着)
 ⇥ 太めでも首をしっかり使い地力の先着。息整う。【B】
16ジョイフルウィナ
 2東京芝良ビード                49.9  35.4  11.4⑤G前強
 ☆ 勢いのある走りを見せて好気配。展開向けば台頭。【B】
17オレハマッテルゼ  栗坂 助手  51.0  37.9  13.1 一杯追
 26栗坂助手 563 410 137馬なり  31栗坂助手 512 380 130一杯追
 ⇥ 気迫あふれる動きで力強い。引き続き態勢は万全。【A】
18グレイトジ栗DW良 △80.5  65.0  51.2  38.1  11.8⑧一杯追先
 24栗坂助手 531 387 128馬なり先  28栗坂助手 579 421 135馬なり
 31栗DW稍佐藤哲 △80.0  64.8  51.1  38.1  11.8⑨強めに併
   (古1600エレスサール馬なりの外5Fより併入)
 2栗坂助手 606 444 144馬なり
 ⇥ 脚さばきに安定感。前走のデキはキープしている。【B】
```

GI 1万円!! 大作戦

ガッチガチ
▼「ガッチガチ」まではいかないが、武豊初騎乗で今年こそを狙うテレグノシス。馬連でも当たればそれなりの配当。
馬連 3→1 2 4 17 千円

好配当
▼11頭も出ている昨年のメンバー。大接戦だったが、当時G前最も余力残しがカンパニー。勢いもある今年こそ！
馬単 11→2 3 4 6 千円

ドカンと一発（イッパツ）
▼一発狙いなら香港組。なかでも配当の妙を考えれば16ジョイフルウィナー狙い。混戦に強い堅実派。軸1頭3連複
16→2 3 4 11 17
200円×10点

☆ファンの皆様へ☆
インターネットを利用した『ノミ行為』『代行業』は違法です。くれぐれもご利用にならないようご注意ください。
平成18年6月4日 JRA 日本中央競馬会

日刊競馬ホームページ
http://www1.sphere.ne.jp/nikkeiba/